

大東ガスパートナー「スポーツエールカンパニー2023」に認定

～コロナ禍でも全社員が参加できる運動促進の取組み～

大東ガスパートナー(本社:沖縄県浦添市、代表取締役社長:池田昌基)は、2月17日、従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取組を行っている企業として、「スポーツエールカンパニー2023」にスポーツ庁より認定されました。当社の認定は、2021年より3年度連続となります。

◆「スポーツエールカンパニー2023」の概要

社員の健康増進のためスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業を「スポーツエールカンパニー」としてスポーツ庁が認定する制度です。スポーツ庁が実施した世論調査において、成人の週1回以上のスポーツ実施率は、特に20代～50代の「働き盛り世代」のスポーツ実施率が全体の平均よりも低くなっています。本制度により、従業員がスポーツに親しめる環境づくりを進める企業の社会的評価を向上させることで、「働き盛り世代」をはじめとした、国民全体のスポーツ実施率の向上を目指しています。



◆ ガスパルグループの取組み

【ゴミ拾いウォーキングイベントやウォーキングキャンペーンを実施】

1班5名程度で、約2時間(3～4km)ほど各営業所の周辺地域をウォーキングするイベントを全社で実施。単に歩くだけでなくゴミ拾いも兼ねることで、社員の運動量増加と健康意識の向上、また地域貢献や環境保全意識の向上へ繋げました。コロナ禍でも少人数でディスタンスを確保しながら実施できるよう企画しました。また、健康保険組合の健康ポータルサイトでは日々の歩数記録をつけることができ、1カ月間毎日8,000歩を記録すると賞品が当たるキャンペーンを毎月開催しています。楽しみながら運動を続けられる環境を提供しています。

【健康増進スマホアプリの導入】

コロナ禍による運動機会減少を改善するべく、社員とその家族を対象にした健康増進スマホアプリを導入。日々の運動の記録やエクササイズ動画の視聴ができ、活用状況によって各自で好きな賞品と交換できるポイントを付与しています。

【ラジオ体操動画の配信】

コロナ禍以前に全社員で実施していた毎朝のラジオ体操を中止にせざるを得なくなったため、代替案として社員がラジオ体操を実演する動画を作成し、グループ全社へ正しい体操方法を周知しています。この動画配信により、普段何気なく行っているラジオ体操方法の改善にも繋げています。

当社は今後も、従業員の健康保持・増進のため、運動習慣の促進に取り組んでまいります。

◆ 参考

スポーツ庁 スポーツエールカンパニー

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00125.html

ガスパルグループ 健康経営宣言

<https://www.gas-pal.com/environment/>

【問い合わせ先】 株式会社ガスパル 本社 広報課
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー11F
TEL : 03-6718-9080 (代表) FAX : 03-6718-9131